

☞明星【白川小だより】☜

学校HPへ
QRコードで
検索を！！



令和2年7月9日発行
第18号
文責：三谷



『であい、ふれあい、そして未来へ』～自分を発揮し 求め続ける白川っ子の育成～

今年は夏休みまで後3週間となり1学期のまとめにも入ってきました。夏休みまであと少しですが、以前としてジメジメとした梅雨が続いて前線から線状降水帯（連続積乱雲）が発生し、その影響で各地において大雨が降っています。これから夏になると台風の接近も想定されますので注意してください。また、手洗い・うがい等をして体調管理にも心がけて頑張りましょう！！

くつくしの家との交流会は・・・> ←7月1日(水)

子どもたちも楽しみにしていたのですが、くつくしの家の方と相談し、本年度は人と人の交流は控えたほうが良いと判断しました。そこで、本年度の交流は3・4年生の子どもたちが育てた花の苗と6年生の子どもたちが制作したメッセージを届けました。来年はお互いが行き来して交流ができることを願っています。



3・4年生が育てた
花の苗

<自分の眼で確認してきました：市総合環境センター> ← 7月8日(水)

4年生社会科で、市総合環境センターへ校外学習に行ってきました。先日(7/1)に、市総合環境センターの方から生ゴミ処理についてのお話と生ゴミ処理機を使った体験に関する取材(放送は7/10～)がありました。予備知識を持って市総合環境センターを訪問したため、子どもたちは興味津々で環境センターの方の説明を聞いていました。また、普段はなかなか見学できないクレーン室や中央制御室を見学させていただき、子どもたちが興味深そうに担当の方に疑問を聞いている姿もありました。資源の環境に配慮した処理方法や一人が一日に出すゴミの量等について学習してきました。そして、「3Rを意識して分別することが大切です」ということを学習してきました。



中央制御室



質問コーナー



パッカー車



システムパネル



クレーン室

<昔の様子は・・・??白川の歴史を学習しています>←7月6日(月)

3・4年生の子どもたちが、総合的な学習の時間の一環として地域の方をゲストティーチャーとしてお招きして、「白川地区の昔のことを調べよう」をテーマに地区の昔の様子について教えていただきました。今回は白木地区の様子について廣森勝美さんから地域の家庭生活・文化・史跡等について学びました。農業・家庭生活・史跡・行事について作成いただいた詳しい資料をもとにして、お話してもらいました。子どもたちは自分が住んでいる地域についてもまだまだ知らないことがたくさんあり、新たな発見をしたようで真剣にお話を聞く姿がみられました。次回は次週(7/13)に小川地区の様子について現地を見学しながら佐野重雄さんからお話を聞かせていただきます。



<かいこ(蚕)が成虫の一步手前まで>

1・2年生の子どもたちが亀山製絲の牛場産吉さんに教えていただいている蚕が繭を作りました。6月初旬は1mmにも満たなかった幼虫が、一か月を経て、桑の葉をたくさん食べ約6~7cm(体長が60~70倍)に大きく育ち繭を作りました。



=白川小コラム=

【Question 12】

下(した)の5つのマークの中(なかで、種類(しゅるい)がちがうマークはどれでしょう?なぜなのかを説明(せつめい)してください。



【Answer】

A、B、D、Eにはそれぞれ他との違いが1つずつありますが、Cだけは他の図形と共通する特長のみで構成されています。だから、Cとなります。

=白川小コラム=

【Question 13】

右(した)のマッチ棒(ぼう)を1本(ぼん)だけ動(うご)かして等式(とうしき)を完成(かんせい)させます。どのようにするかを説明(せつめい)してください。



【Answer】

8の右上のマッチ棒を11の間に動かすと、
2014 = H26 となります。



つまり、2014年=平成26年